



はーと通信

健康音楽体操

(フォローアップ講習会)開催

7月17日(水) 午後1時

転倒による骨折予防、転びにくい身体の使い方を昭和音楽(時の流れに身をまかせ/テレサテン等)に合わせ学びました。



たむら ひさこ
田村 妃三子先生



みんなでニッコッポーズwww



参加者の感想



- 楽しい体操で良かったです。なかなか運動をする機会がないので、こういう機会は嬉しいです。(50代)
- リズムに乗ってとても楽しかったです。足裏が良かったです。(60代)
- 転倒防止の足の指の力の入れ方等、大変参考になりました。(60代)
- ラジオ体操では伸び切れていない筋肉?がよく伸びたと感じます。続けられたら元気に過ごせそうです。(70代)

フォローアップ講習会のお申し込みお待ちしております。

お申込はセンターまで!

回目	日時	内容
第4回	11月22日(金) 9:00~12:00	安全・事故 救命講習
★第5回	12月26日(木) 13:00~15:00	身近なものでおもちゃ作り
第6回	2月20日(木) 13:00~15:00	交流会

前回受講から5年経過されている方は是非、この機会にお申し込みください。

依頼会員さんもお子様と一緒にどうぞ。

援助をお休み中の提供会員さんもふるってご参加ください! ★第5回は、依頼会員さんも参加できます。

Welcome! 提供会員さん(^.^)♪

ようこそ!



令和6年度第1回初級講習会が開催され

新たに21の方が提供会員さんになりました。(令和6年6月)



講習会お疲れさまです。

講習会の様子



コムズ館長の開講挨拶



保育士の先生による読み聞かせ体験



管理栄養士の先生による子どもの栄養と食生活の講習



救命講習の講義に先輩提供会員8名の参加がありました。



日赤の先生による、バンダナやストッキングを使っての頭の応急手当等、学びました。



子育て中のお母さんの参加もあり、お母さんが勉強中、託児ルームにて保育サポーターさんが遊んでくれました。

提供会員さんへ

事故防止の為、5年に1度の「救命講習」受講が義務付けられています。

※松山市消防局主催の「応急手当講座」を受けていただいても構いません。

受講が済みましたら、電話・メール等にてセンターまでご連絡ください。





初めての援助TRYしてみました!



前日は、どんなお子さんかな?仲良くしてくれるかな?大泣きされたらどうしようと考えました。実際、会ってみると、すぐに抱っこもさせてくれて、お母さんとお兄ちゃんが行ってしまっても、不安がる様子もなく、安心しました。

たくさんのおもちゃに夢中で、とてもおとなしく遊んでいました。逆におとなしすぎるのではと不安になるくらいに。特に音のでる物には興味津々で、自分でスイッチをスライドできない時には、私の指を掴んでそこに持っていったりして、言葉で言えなくてもコミュニケーションできるのでと感心しました。一番気に入ったのは、マトリョーシカのようなおもちゃで、何度も繰り返しているうちにコツをつかんでいく様子や、おやつを食べている時の至福の表情がとても可愛かったです。久しぶりに赤ちゃんと遊んで、楽しかったですし、お母さんの手伝いになれば嬉しいなと思いました。



初めて援助の依頼が来た時は、ワクワクしつつ、ちょっぴり緊張しました。どんなお子さんかな?どんな明るい服を着ていこうかな?講習会の資料にも目を通しながら、その日を楽しみに待ちました。

当日は、可愛い元気な姉妹さんと、いっぱいおもしながら遊びました。安全にお預かりする責任も感じましたが、私にとっても楽しい時間となりました。

また、機会があれば笑顔で帰ってもらえるように、できる範囲でぼちぼち頑張ります。



コムズの託児ルームにて、初めての赤ちゃんの見守りをしました。

母親と離れる時は泣きましたが、その後は機嫌良く、抱っこしてあやしていると眠ってしまいました。

今日は2人体制でした。2人で相談しながら、可愛い赤ちゃんと楽しい時間でした。



9歳と7歳男の子 夏休み期間の児童クラブお迎え～習い事送り



最初は2人とも緊張気味で会話も少なかったですが、私からいつも通る道や児童クラブの事など、聞いたことはしっかりと答えてくれました。

2人とも車の中でとてもおとなしく、運転もしやすかったです。

車を降りる時に「忘れ物ない?」と聞くと、「帽子忘れた」と、児童クラブを出る前にも声掛けするべきだったと反省しました。2回目もお行儀良く、無事に送迎できホッとしています。今後も事故なく安全運転で送迎できるように気を付けていこうと思います。

両方会員さんによる託児預かり

提供会員さんのお子さんと一緒にたくさん遊びました。上のお子さん(4歳女の子)は、キッチンセット、下のお子さん(2歳男の子)は車のおもちゃがお気に入り。初めての預かりでしたが、みんなで遊んで楽しく遊べました。



初めての事前打合せ

提供会員宅での土日預かり依頼の打合せをしました。

- 預かる場所の確認
- 支払い方法
- お子さんの様子・遊びについて等話合いました。

提供会員さん

依頼会員さん
家族4人で



- ・身長150cmまではジュニアシートを使用しましょう
- ・シートベルトは正しく装着しましょう！

8月18日に福岡市で幼い2人の姉妹が自動車事故で亡くなりました。子どもたちは、後部座席でシートベルトは装着していましたが、ジュニアシートは使用していなかったため、腰ベルトが腹部に当たっており、事故の衝撃による腹部へ強い締め付けがあったことが要因と考えられているそうです。シートベルト等の安全装置は正しく使用しないと凶器になってしまうこともあるようです。

【安全のポイント】

- 年齢を問わず、身長150cm以上になるまではジュニアシートを使用して子どもの命を守りましょう。(JAFの使用目安)
身長が低いと首やおなかにベルトがくるので首の損傷や内臓を損傷する危険があります。
- 6歳未満の幼児を乗せる場合、チャイルドシートの使用が義務付けられています。

お子様を車に乗せる際の注意事項について

1. ※お子様を車に乗せる際は、必ずチャイルドシートを使用しましょう

【注意!!】 シートベルトは成人用に作られています。このため、子どもがチャイルドシートを使用せずシートベルトを装着した場合、衝突時に体を適切に保護できず、首等に重大な傷害が発生するおそれがあります。また、抱っこも大変危険です。



(出典) 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)



(出典) 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)

※6歳未満の子どもを乗せる場合は、チャイルドシートを使用しなければならないこととされています。チャイルドシートは、お子様の体格にあったものを選びましょう。

2. お子様はできるだけ後部座席に乗せるようにしましょう

【注意!!】 助手席では、膨張するエアバッグにより子どもに被害が及ぶ場合があります。



エアバッグは、衝突時に乗員の被害を軽減する安全装置ですが、成人の体型を前提に設計されているため、体が小さい子どもには、適切に機能しないことや、被害を大きくすることがあります。



※助手席に後ろ向きチャイルドシートを取り付けることは危険です。

3. 国の安全基準への適合が確認されたチャイルドシートを使用しましょう

【注意!!】 国の基準に不適合のチャイルドシートでは、衝突時に子どもを守れません。

国の安全基準への適合が確認されたチャイルドシートには、以下のいずれかの表示があります。

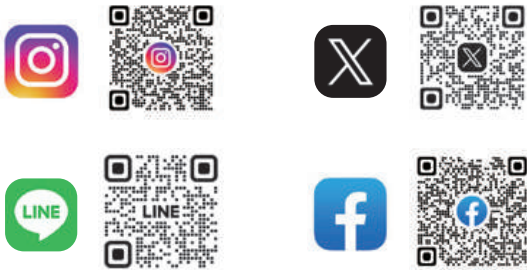


表示の例



※「43」以外の番号が付されている製品も適合品です。

コムズ SNSフォローしてね!



センターからのお知らせ

- 令和7年3月31日をもって介護事業は終了いたします。長年のご利用とご協力に心から感謝申し上げます。
- 令和6年4月より休館日に加えて、日曜・祝日を休業とさせていただきます。

ファミリー・サポート・センターは、会員様同士が相互に信頼し合い

『できる人が できる時に できること』を
援助して地域で助け合う会員組織です。

お問い合わせ・お申し込みは…

まつやまファミリー・サポート・センター

〒790-0003 松山市三番町六丁目4番地20
松山市男女共同参画推進センター「コムズ」内

TEL (089) 945-1008

FAX (089) 943-0460

[HP] <https://www.coms.or.jp>

■ AM9:00~PM5:00

■ 休業日/日曜日・月曜日(祝日に当たる場合はその翌日)
祝日・年末年始(12/29~1/3)

